

平成15年度原子力関係経費(科学技術関係)概算要求の優先順位付けについて

平成15年10月22日  
原子力委員会

平成15年度科学技術関係概算要求の優先順位付けにおける原子力関係経費は、以下のとおり。

優先順位	事 項	所 管	平成15年度 概算要求額	平成14年度 予算額
A	原子力研究開発利用の推進等	内閣府	248	287
A	安全性研究	文部科学省	2,227	3,466
B	高温工学試験研究炉	文部科学省	2,684	2,348
B	JT-60の運転・整備	文部科学省	5,082	2,988
B	高速実験炉「常陽」	文部科学省	3,770	4,449
S	高速増殖原型炉「もんじゅ」	文部科学省	10,426	11,982
A	FBRサイクル開発戦略調査研究	文部科学省	3,411	3,508
B	東海再処理施設	文部科学省	5,383	5,131
A	高レベル放射性廃棄物処分研究開発	文部科学省	8,084	7,654
B	プルトニウム燃料製造施設	文部科学省	4,259	4,180
C	新型転換炉「ふげん」	文部科学省	5,518	3,040
C	ウラン濃縮技術開発	文部科学省	2,272	2,374
A	大型放射光施設(Spring-8)の運用体制改善	文部科学省	11,810	12,887
A	大強度陽子加速器計画の推進 (原研、KEK共同)	文部科学省	16,326	10,868
A	RIBeamファクトリー計画の推進	文部科学省	4,324	4,324

## [参考]

### 1. 優先順位付けの対象

15年度科学技術関係概算要求のうち、

- ・新規施策
- ・既存施策（原則20億円以上。ただし20億円未満であって各省が重要施策と判断したものも含む。）

であって、以下を除いた施策について優先順位付けを実施。

- ①義務的経費である国立研究所等の人件費
- ②独立行政法人の中期計画に基づき決定される運営費交付金
- ③特許特別会計等における制度運営費
- ④治安・防衛等特別の政策目的で実施される研究開発等の経費
- ⑤1億円以下の調査研究の経費等

### 2. 優先順位付けの考え方

「平成15年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針」に照らし、分野・事項毎に、効果的な研究の推進、関係府省連携、成果の社会還元、実施体制等の総合的な観点から施策を俯瞰・検討し、次の区分で優先順位付けを行った。

- S：特に重要な研究課題等であり、積極的に実施すべきもの
- A：重要な研究課題等であり、着実に実施すべきもの
- B：問題点等を解決し、効果的、効率的な実施が求められるもの
- C：研究内容、計画、推進体制等の見直しが求められるもの